

令和元年度 弘前さくらまつり関連商況調査結果報告

弘前市商工部商工労政課

弘前商工会議所中小企業相談所

●はじめに

本調査は、当市における最大規模のイベント「弘前さくらまつり」の経済効果が中心市街地等にどの程度及んでいるか、商況の実態を把握するため、平成 29 年度から弘前市と弘前商工会議所が合同で実施しているものです。

結果については、弘前市が実施した商況アンケート調査の結果に続き、弘前商工会議所が実施した巡回による聞き取り調査結果を記載し、最後に総括を記載しています。

具体的な調査方法等に関しては以下のとおりです。

調査方法及び対象団体

1 商況アンケート調査分

弘前市が各団体の事務局を通じて団体に属する各店舗にアンケート用紙を配付、又は各店舗にファクス送信し、記入された用紙を回収し、集計したものを。

【対象】

中心商店街（弘前駅前商店街振興組合、弘前市大町商店街振興組合、弘前上土手町商店街振興組合、弘前中土手町商店街振興組合、弘前下土手町商店街振興組合、百石町振興会）、弘前料理飲食業組合、鍛冶町防犯協会、弘前市旅館ホテル組合

2 巡回による聞き取り調査結果分

弘前商工会議所が御用聞きで各団体の事業所を訪問し、生の声を聞き取った内容をまとめたものを。

【対象】

商店街関連、観光・土産品関連、ホテル・旅館関連、大型小売店舗、飲食・仕出し、公共交通関連、免税店関連

留意事項

- ・本調査結果は、弘前市全体の商況を示すものではありません。
- ・調査対象店舗が、複数の調査対象団体に所属している場合もあるため、同一店舗が複数回答している可能性があります（無記名での回答のため、除外できないもの）。

●弘前さくらまつりの状況

項目 年度	人出	会期 (日数)	休日日数 (土曜日含む)	期間中 雨天日数	休日の 雨天日数	園内 (ソメイヨシノ) 満開日数	花持ち (開花～葉桜 までの日数)
令和元年度	289万人	4月20日 ～5月6日 (17日間)	12日	4日	2日	3日	13日 (期間内12日)
平成30年度	246万人	4月21日 ～5月6日 (16日間)	9日	5日	2日	4日	11日 (期間内10日)
平成29年度	251万人	4月22日 ～5月7日 (16日間)	9日	2日	1日	4日	16日 (期間内12日)

●弘前さくらまつり期間の天気、弘前公園の桜の状況

日	4月											5月					
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
天気																	
ソメイヨシノ	咲始	1分咲	3分咲	5部咲	満開	満開	満開	散始	散始	散始	散始	3分散	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜
シダレザクラ	5分咲	7分咲	満開	満開	満開	散始	3分散	5分散	5分散	7分散	8分散	8分散	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜	葉桜
ヤエベニシダレ	蕾	蕾	蕾	咲始	3分咲	5分咲	5分咲	7分咲	満開	満開	満開	満開	満開	満開	満開	散始	散始

(参考データ)

JR東日本に関する4月26日～5月6日の利用状況		
線区・区間	利用者数	増減(前年比%)
奥羽本線「つがる」(弘前～青森間)	1.5万人	118%
リゾートしらかみ(秋田～青森間)	7.2千人	108%

(データ元：JR東日本秋田支社)

1 商況アンケート調査 業種毎集計結果

※各表の項目の割合(%)は小数点第一位以下を四捨五入しているため、合計があわない場合があります。

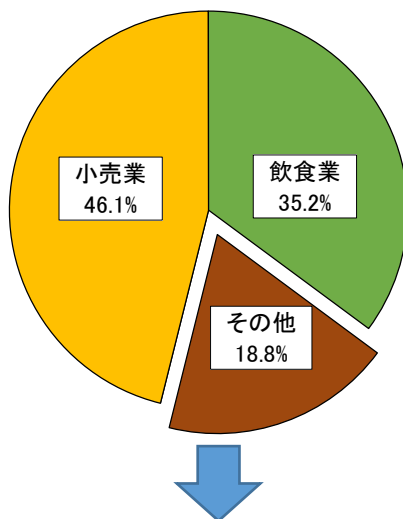
基本項目 貴店舗の業種をお知らせください。

項目	回答数	割合
小売業	59	46.1%
飲食業	45	35.2%
その他	24	18.8%
計	128	100.0%
うち重複	3	
実回答件数	125	

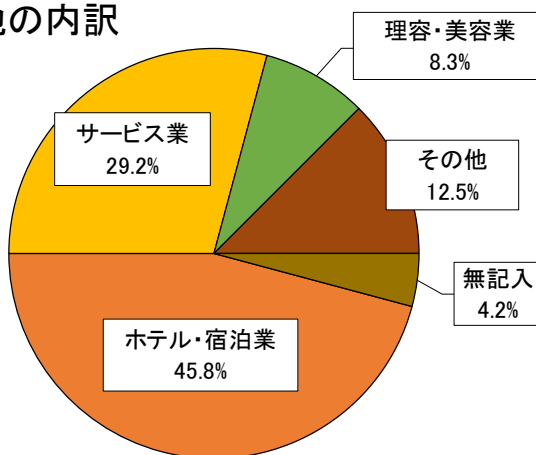
その他の内訳		
項目	回答数	割合
ホテル・宿泊業	11	45.8%
サービス業	7	29.2%
理容・美容業	2	8.3%
その他	3	12.5%
無記入	1	4.2%
計	24	100.0%

※複数回答が3件あり
実回答件数は125件

業種分類



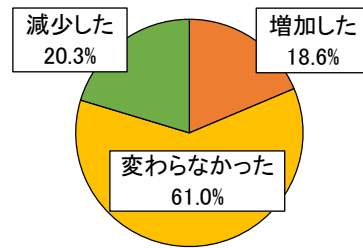
その他の内訳



質問1 貴店舗における、さくらまつり期間の売上は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加した	11	18.6%
変わらなかった	36	61.0%
減少した	12	20.3%
計	59	100.0%

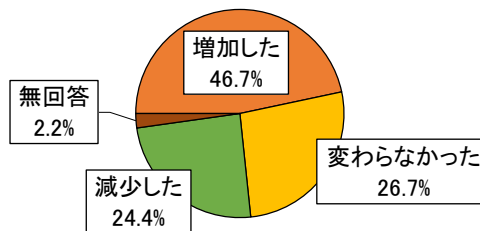


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計	
増加した	回答数	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	11
	割合	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	100%
減少した	回答数	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	12
	割合	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加した	21	46.7%
変わらなかった	12	26.7%
減少した	11	24.4%
無回答	1	2.2%
計	45	100.0%

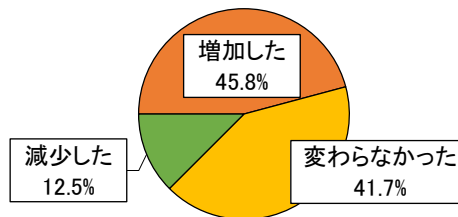


「増加した」「減少した」の割合内訳

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	11	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	21
	割合	52.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	14.3%	100%
減少した	回答数	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	11
	割合	27.3%	9.1%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加した	11	45.8%
変わらなかった	10	41.7%
減少した	3	12.5%
計	24	100.0%



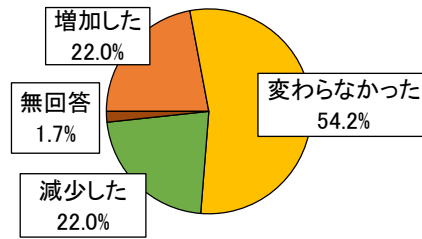
割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	11
	割合	27.3%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	100%
減少した	回答数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	割合	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%

質問2 貴店舗における、さくらまつり期間の来店者数は、昨年のもつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加した	13	22.0%
変わらなかった	32	54.2%
減少した	13	22.0%
無回答	1	1.7%
計	59	100.0%

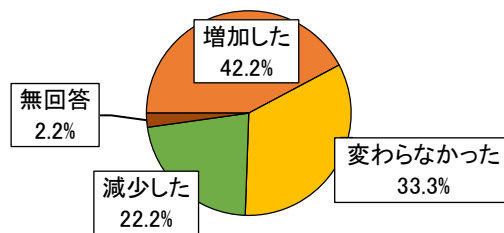


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	割合	46.2%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	30.8%
減少した	回答数	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	割合	30.8%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加した	19	42.2%
変わらなかった	15	33.3%
減少した	10	22.2%
無回答	1	2.2%
計	45	100.0%

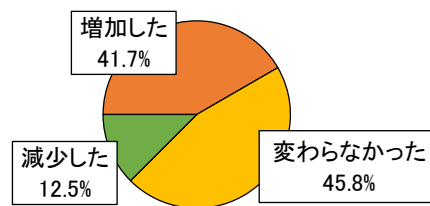


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	12	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	
	割合	63.2%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	15.8%	
減少した	回答数	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	割合	20.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加した	10	41.7%
変わらなかった	11	45.8%
減少した	3	12.5%
計	24	53.3%



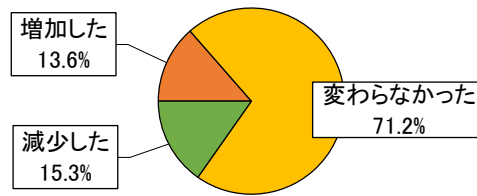
割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	割合	30.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	
減少した	回答数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	割合	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	

質問3 貴店舗における、さくらまつり期間の客単価は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加した	8	13.6%
変わらなかった	42	71.2%
減少した	9	15.3%
計	59	100.0%

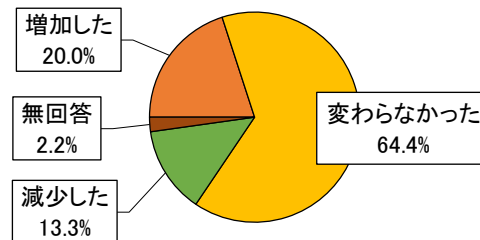


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	8
	割合	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	100%
減少した	回答数	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9
	割合	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加した	9	20.0%
変わらなかった	29	64.4%
減少した	6	13.3%
無回答	1	2.2%
計	45	100.0%

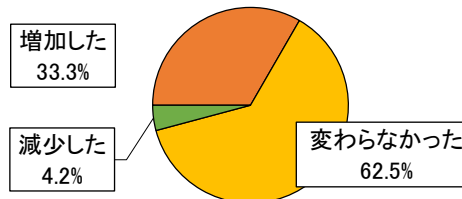


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	9
	割合	44.4%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	100%
減少した	回答数	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	割合	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加した	8	33.3%
変わらなかった	15	62.5%
減少した	1	4.2%
計	24	100.0%



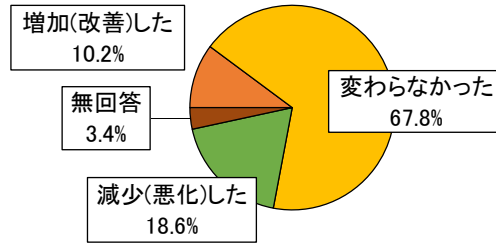
割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	8
	割合	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	100%
減少した	回答数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%

質問4 貴店舗における、さくらまつり期間の採算性は、昨年のまつり期間に比べ、いかがでしたか。

①小売業の回答

項目	回答数	割合
増加(改善)した	6	10.2%
変わらなかった	40	67.8%
減少(悪化)した	11	18.6%
無回答	2	3.4%
計	59	100.0%

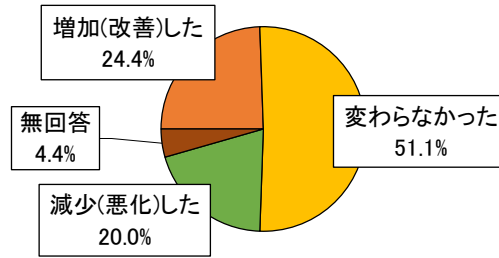


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6
	割合	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%
減少した	回答数	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	11
	割合	27.3%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	100%

②飲食業の回答

項目	回答数	割合
増加(改善)した	11	24.4%
変わらなかった	23	51.1%
減少(悪化)した	9	20.0%
無回答	2	4.4%
計	45	100.0%

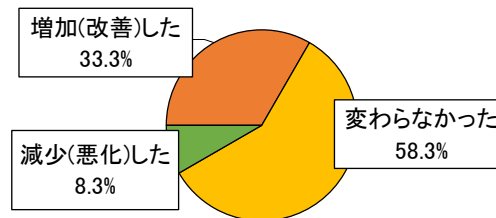


割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11
	割合	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	100%
減少した	回答数	3	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
	割合	33.3%	11.1%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	100%

③その他業種の回答

項目	回答数	割合
増加(改善)した	8	33.3%
変わらなかった	14	58.3%
減少(悪化)した	2	8.3%
計	24	100.0%



割合の回答

項目		1割以下	2割以下	3割以下	4割以下	5割以下	6割以下	7割以下	8割以下	9割以下	10割以下	10割以上	無記入	計
増加した	回答数	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
	割合	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	100%
減少した	回答数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	割合	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

質問5 貴店舗が、さくらまつり期間に取り組んだ事とその結果や、今年の特徴的な点などを自由にご記入ください。

① 開催期間・10連休に関する主な記述

- ・ランチタイムのみならず、どの時間帯も忙しかったので、やはり10連休の影響が大きかったと思う。
- ・前半はよかったが、後半はよくなかった。
- ・まつり後半より前半の方が良かった。
- ・まつり前半が客数も売上も多く、5月に入ってからは失速した。
- ・4月中はまあまあだったが、5月は全くダメだった。
- ・10連休で、まつり中は全体的にお客様はいらしていた。最後の2日間はやや静かだった。
- ・桜の開花と連休がピッタリ合ったのではないだろうか。5/4～は急にお客様が来なくなった。
- ・前半不調、後半持ち直した。
- ・5月は好調だったものの、4月の直前の伸びは低調だった。
- ・まつり後半が良かった。
- ・4月中は前年並、5月は前年を上回った。
- ・観光客は多く見かけたが、地元の客は10連休のせいか静かであった。
- ・14日間の内8日間も休日が続き渋滞でお客様は出てこなく店は休業状態だった。
- ・まつり前半は、近場からの来客が多かったように思う。まつり後半は遠方からの客が少し増えた。
- ・今年は10連休と重なっていたこともあり、特価商品に力を入れてみたが去年に比べ賑わいが少なく感じた。
- ・人の通りが少なく、特に5月に入ってからは閑散としているような感じだった。
- ・前年と同じお客様の団体予約が早々に入っていたので安心した。
- ・10連休はとても心配した。公務員及び職種によって休み多い方は来なかった。
- ・長期連休ということもあり、例年よりキャンセルがでなかった。

② 単価・売上に関する主な記述

- ・単価の高いものが良く出た。
- ・暖かさもあり衣料品の動きが良かった。食料等実用商品の動きが良かった。
- ・「桜ミク」コラボグッズの販売が好調だった。
- ・桜ミクコラボキャンペーンで販売したグッズの売れ行きが想像以上に良かった。
- ・常連客も含め、手軽に買える価格帯のものがよく売れたと思う。
- ・春物50%offの打ち出し→好評で客数は上がったが客単価の減少につながった。
- ・観光客・インバウンド客が増えたが、客単価は低く売上も横ばい。
- ・一部商品はよく出たが、他は単価の低い商品が出ている傾向だった気がする。
- ・夕食の摂取率が例年より下がった。(宿泊関連)
- ・常連客も含め手軽に買える価格帯のものがよく売れたと思う。

③ 自店の取組みに関する主な記述

- ・観光客の方にりんごを使ったメニューが好評だった。
- ・りんごジュースのサービスを行った→好評
- ・お客様サービス（アップルジュース1人様1本）期間中サービス。
- ・期間限定（さくらまつり企画）は観光客に好評だった。
- ・さくらまつりに合わせさくらまつりフェアを開催。来客も一定期間あった。
- ・アイドルタイムを無くした為来客数が増え売上増。
- ・フェイスブックを始めた。今のところ目立った成果は上がっていない。
- ・QRコード決済の導入。
- ・店舗全体が、お客様のニーズに答えられていない現状である。

④ 桜ミクコラボグッズキャンペーンに関する主な記述

- ・「桜ミク」コラボグッズの販売が好調だった。
- ・桜ミクコラボキャンペーンで販売したグッズの売れ行きが想像以上に良かった。
- ・桜ミクのコラボイベント参加により売上が増えた。
- ・「桜ミク」のグッズもからめ、一部商品はよく出た。
- ・桜ミクキャンペーンが良かった、もっと必要。
- ・桜ミクコラボイベントに参加したのはほぼ常連の方でしたが、反応が良かった。
- ・桜ミクのグッズを利用したことは少し良かった。
- ・前半桜ミクが好評で来客が増えた。
- ・昨年より多少、来店客が多かった（桜ミク効果）
- ・桜ミクも今までにないイベントでかなりの集客があった。お客様も喜んでいた。

⑤ 交通、人通り等に関する主な記述

- ・歩く人の数が少なく車の量が大変多い。公園の行き帰りで商店街での買物は少ない。
- ・人の通りが少なく、特に5月に入ってから閑散としているような感じでした。弘前に土手町という商店街があるのも知らないのでは？商店街を散策させる工夫（たとえば空き店舗を利用しておみやげ品を置くなど etc.）。さくらロード？観光ロード？おみやげロード？ブロッサムロード？公園までの通りをおしゃれに整備して誘導すべきと考える。
- ・空き地を駐車場に開放してほしい。
- ・来街者はかなり増えたように思われる。
- ・人通りは、日によってとても多かった。
- ・期間中は交通渋滞が起こるので地元のお客様が動かない。

⑥ インバウンド、客層に関する主な記述

- ・観光客・インバウンド客が増えたが、客単価は低く売上も横ばい。
- ・海外からの観光客のお客様が多かった。
- ・青森港の大型客船など前年より海外のお客様が増えており今後も期待できる。
- ・観光客は多く見かけたが、地元の客は10連休のせいか静かであった。
- ・まつり前半は近隣からの来客、まつり後半は遠方からの客が少し増えた。

2 各団体への商況聞き取り調査結果（抜粋）

① 良かったという声

- ・前半は低温のため客足が早く引けたが、10連休に入り連日客数多いため売上也好調で祭り期間中全体の売上は昨年より良かった。【弘前公園内出店】
- ・「桜ミク」のグッズが良く売れて、前年比を大幅に押し上げた。【観光土産店】
- ・土産品の売れ行きが良く、品切れ商品も多く出た。【観光土産店】
- ・4月21日、22日は若干空きがあったが、その後は5月5日までキャンセルが出ても直ぐ埋まる状況で、ほぼ満室。【宿泊施設】
- ・さくらまつりの特別料金の期間が長く設定できたので売上は昨年より大幅に良い。【観光施設】
- ・日中、観光客を中心に非常に良かった。【飲食店】
- ・前半は低温で今ひとつであったが、後半は観光客中心に売上が伸びて、GW通しては前年を大きく上回った。【居酒屋】
- ・10連休ということで帰省客も多く見られ、土産品が売れた。【大型商業施設】
- ・GW前半は前年比が昨年並みか若干悪かったが、後半大幅な前年越えでトータルでは大きく売上を伸ばした。【大型商業施設】
- ・改元ということで4月30日から5月2日までにかけて、寿司や盛り皿、酒類等が売れ、正月のような商品の動きがあった。【スーパー】

② 悪かったという声

- ・地元客中心なので、10連休中は客足悪く昨年より落ち込んだ。【居酒屋】
- ・常連客中心の買回り品販売店舗なので、まつり期間中はお客さんが減るので売上が下がる。【物販店】
- ・観光バスからの弁当の注文は増えたが、地元の会社からの花見用盛皿の受注が減ったので、前年を若干下回った。【仕出し店】
- ・地元客が少ない（いない）せいか、会場（バンケット）の稼働が悪かった。【仕出し店】
- ・4月28・29日は道路が混みすぎて稼働できない状態。【タクシー・バス】

③ インバウンド関連

- ・アジア圏中心だが、欧米の個人客も増えてきた。【宿泊施設】
- ・昨年よりは若干少ないかもしれない。少し落ち着いてきた。【宿泊施設】
- ・昨年と変わらないが、あまり多く買わなくなった。インターネットショッピングの価格と変わらなくなってきている。【物販店】
- ・免税対応は少ない。【免税店舗】
- ・競合店が増えたこともあり昨年より悪い。【ドラッグストア】

◆インバウンド対応

- ・弘大の中国人留学生のアルバイトを入れた。
- ・ウィーチャットペイやアリペイを導入した。
- ・翻訳機（ポケトーク）を導入した。

④ 桜ミク関連

- ・売上を押し上げて、全体の前年比が大きく上がった。【土産品販売】
- ・初日、開店前から並ぶ客がいて、2時間で30万円売り上げた。【土産品販売】
- ・明らかに、ノベルティグッズ目当てのお客さんが多く来店した。【物販店】
- ・宿泊者も増えた。【宿泊施設】
- ・ノベルティグッズは29日（初日）でなくなったが、29日の単実売上は今季最高の売上になった。【大型商業施設】

3 結果総括

商況アンケート調査の結果によると、飲食業の売上については、増加したという回答が46.7%（昨年度：19.6%）と約半数を占めたのが特徴であり、飲食業では来店者数についても増加したという回答が42.2%（昨年度：16.5%）であることから、史上2番目の人出となったさくらまつりの効果が及んでいたことが推測されます。

これは、宿泊業とサービス業が75%を占める「その他業種」においても同様で、売上の増加が45.8%（昨年度：26.8%）、来店者数の増加が41.7%（昨年度：26.8%）という結果でした。

聞き取り調査結果によると、観光土産品の売れ行きが良かったという声が多く聞かれており、また、今年度新たにさくらまつり公式応援キャラクターとなった「桜ミク」を活用し、中心商店街が合同で取り組んだ「桜ミクコラボグッズキャンペーン」の効果によって、売上が押し上げられたという声も多く聞かれました（商況アンケートのフリーコメントでも同様の声が多くありました）。

加えて、飲食料品では、改元の前後で年末年始のような商品の動きが見られたという声もありました。

それぞれの調査から、まつり期間をとおして見ると、観光に関連する業種を中心に、観光客の増加による効果の及んだ店舗が多く、全体としては概ね好調だったものと思われます。

なお、まつり後半にあたる10連休には地元客・常連客の客足が遠のいたという声も聞かれており、10連休は、業種や顧客層によっては、プラスにもマイナスにも作用したという結果が現れたものとなりました。